

いまよりの風

令和4年（2022年）9月16日発行

学校通信 第88号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



自分自身を大切に！～命を守る～

校長 飯 出 広 行

8月15日（月）～16日（火）、今金町の自然に猛威を振るう大雨が襲いました。24時間降水量が観測史上最大の226ミリを記録し、住宅街の一部では一時大人の腰までつかるほどの冠水がありました。幸い人的被害はありませんでしたが、農業被害は甚大で、収穫時期を迎えていた「今金男しゃく」、ミニトマト、米などが水につかるなどの被害を受けました。被害に遭われた農家の方々の無念さを思うと察するに余りあります。お見舞い申し上げます。学校としてできることは限られていますが、改めて地域とともに歩いていくという思いを強くしました。大好きな今金町の自然がこのような形で壊され、今後さまざまな影響が出てくることと思いますが、「今金町の底力」で乗り越えていくことを確信しています。

そんな中、22日（月）、本校は第二学期の始業式を迎えました。25日間の夏季休業を終え、登校してきた生徒たちとまず、16日の今金町の様子を画像で共有しました。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。生徒個々が「自分の身（命）は自分で守る」という意識を強くもつことを、改めて確認しました。また、災害だけではなく。交通事故や野外におけるレジャー等の事故の予防も必要です。

私は、第一学期終業式で、生徒たちに「自分自身を大切に」することを伝えました。自分自身を大切にすることは、「命を大切にする」ことであり、自分の命も、周りの人の命も傷付けたり、危害を加えたりしないこと、自殺やいじめは絶対に許さないことを話しました。また、犯罪行為や不良行為等も自分を傷付けることになります。そのような行為をしないことも話しました。いずれも、大切な自分を傷付けるような行為はしないことを伝えたかったです。何より生徒一人一人が大切な存在であること、その大切な存在である自分自身を大切に思うことを、今後の教育活動においても生徒たちが実感できるよう取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域や関係機関の方々、引き続き「ウイズコロナ」・「アフターコロナ」の教育活動に、教職員一同が協力・団結し邁進してまいります。御理解と御協力をお願いいたします。

2学年宿泊研修

7月12日（火）から14日（木）の2泊3日の日程で道南（せたな町～森町～函館市）方面に宿泊研修に行ってきました。研修ではせたな町での事業所見学、ネイパル森での野外炊飯や森町、七飯町での工場見学、函館市内での自主研修を行いました。また、宿泊したホテル内で清掃活動やリネン交換を行う就労体験を行いました。天候にも恵まれ、充実した3日間を過ごすことができました。



ピリカアウトドア

地域の歴史や文化に触れ、魅力を体感する1学年の「ピリカアウトドア」を7月13日（水）に行いました。今年は、今金浄化センターで生活用水がキレイな水に生まれ変わる様子を学習後、教育委員会の方の案内で、神丘地区のインマヌエル教会や神丘の歴史について見聞を広げました。また、ピリカ旧石器文化館、ピリカ遺跡で旧石器時代の遺跡を見学し、当時の暮らしを物語る多数の石器を目にして、生徒たちは興味深く学びを深めました。さらに、青空の下でのお弁当とレクリエーションを美利河ダム横の広場で予定していましたが、生憎の雨により、急きょ学校での活動に。それでも、生徒たちは集団活動の中で、係活動など、自分の役割を全力で取り組み、個々の持てる力を発揮できる学習の機会となりました。



10月の行事予定

日 時	予 定
5日(水)	・1学年 社会見学
14日(金)	・マラソン大会（予備日 21日）
19日(水)	・学校見学会（中学2年生対象）
20日(木)	・総合避難訓練
25日(火)	・3学年 見学旅行（～28日）
31日(月)	・IMAYO週間（～11月4日）

こども相談支援センター
相談窓口のお知らせ

- ・ いじめられている...
- ・ 学校に行きたいのに行けない...
- ・ 誰かに聞いてほしい...

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談
0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。